

成城学園創立100周年記念スペシャルバージョン

第26回スタインウェイピアノ演奏会 開催

～デジュ・ランキ ピアノ協奏曲の夕べ～

日 時:2017年11月27日(月) 開場 18:30 開演 19:00

会 場:澤柳記念講堂(東京都世田谷区成城 6-1-20)

学校法人成城学園(東京都世田谷区 理事長:渡 文明)は、毎年恒例の「スタインウェイピアノ演奏会」を11月27日(月)に澤柳記念講堂にて開催いたします。

今年は、ハンガリー出身のピアニスト デジュ・ランキ氏、指揮者には村上寿昭氏、テアトロ・ジーリオ・ショウワ・オーケストラ(管弦楽)をお迎えし、成城学園創立100周年スペシャルバージョンで開催いたします。

今回の演奏会で使用するニューヨーク・スタインウェイのピアノは、1989年(平成元年)11月11日に旧制高等学校第1回卒業生の中村忠相(なかむら・ただすけ)氏より、“成城学園の音楽教育がますます盛んになるように”との願いから寄贈されました。その後、1990年2月22日にお披露目コンサートが行われて以来、20年以上著名な演奏家をお招きして「スタインウェイピアノ」の音色を楽しむ演奏会を開催しています。

この「スタインウェイピアノ演奏会」は、毎年開催される成城学園の恒例のイベントとして、学園関係者だけでなく地域の方々にも開かれており、大変好評を博しています。貴重な音色をぜひこの機会にお楽しみください。



【開催概要】

- 【日 時】 2017年11月27日(月) 開場 18:30 開演 19:00
- 【会 場】 澤柳記念講堂(東京都世田谷区成城 6-1-20)
- 【演 奏 者】 ピアノ: デジュ・ランキ
指 揮: 村上寿昭
管弦楽: テアトロ・ジーリオ・ショウワ・オーケストラ
- 【演 奏 曲 目】 モーツァルト 歌劇「フィガロの結婚」序曲
ピアノ協奏曲 第23番 イ長調 K.488
ベートーヴェン ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 Op.73「皇帝」
- 【入 場 料】 3,000円(全席自由)
※10月10日(火)より、1000席限定で販売します
- 【主 催】 学校法人成城学園
- 【お問い合わせ】 法人事務局総務部庶務課 03-3482-1248

■デジャー・ラーンキ [ピアノ]

ラーンキは、フランクフルト音楽院で学び、パル・カドサに師事。1969年にドイツのロベルト・シューマン・コンクールで優勝してから国際的な活動を始めた。ハンガリー出身ピアニストの中では最も活躍しているひとりと言われている。

ラーンキは古典派、ロマン派のみならず近現代も高く評価されており、これまでにロンドン、パリ、アムステルダム、ベルリン、ウィーン、ニューヨーク、東京など世界の主要な都市で高い評価を受けている。また、ルツェルン、プラハの春、ベルリン、ロッケンハウスなど著名なフェスティバルにも招待されている。

オーケストラとの共演も多く、ベルリン・フィル、ロンドン・フィル、コンセルトヘボウ・アムステルダム、フランス国立管、NHK交響楽団など名だたるオーケストラと共演、ズービン・メータ、ロリン・マゼール、フランス・ブリュッヘン、などを含む著名な指揮者と数多く共演している。

また、夫人でピアニストのエディット・クルコンと共に、2台のピアノ、4手のためのピアノ・リサイタルを、ハンガリーはもちろんのこと、フランス、イタリア、ドイツ、スイス、日本などで積極的に行っている。

CDも多く、テルデック、クイント・レコード、デンオンからリリースをしている。中でもショパンのエチュード Op. 10 の解釈では、“グランプリ・ド・アカデミー・シャルル=クロ”を受賞した。

若い時に大喝采を持って迎えられたが、しばらく日本への来日を中断、2010年10月に久々のツアーを行い、朝日新聞紙上において「瑞々しい自然体の優美さ」と大絶賛を博した。その後2012年、2013年、2015年と来日、往年のファンのみならず、ピアノを愛するすべての聴衆に大きな感動を与えている。

■村上寿昭（むらかみ としあき）[指揮]

東京生まれ。桐朋学園大学にて指揮を小澤征爾、黒岩英臣、秋山和慶の各氏に師事。大学在学中より、新日本フィル、サイトウ・キネン・オーケストラにて、その後も水戸室内管、ウィーン国立歌劇場で小澤征爾氏のアシスタントを務める。

1997年渡独。ベルリン国立芸術大学、ウィーン国立音楽大学で研鑽を積む。2004年から2006年までオーストリア・リンツ州立歌劇場に在籍、2006年からドイツ・ハノーファー州立歌劇場に転じ、2008年から2012年までカペルマイスターとして数多くのオペラ、バレエを指揮。セイジ・オザワ松本フェスティバル、小澤征爾音楽塾、新日本フィル、東京シティ・フィル、神奈川フィル、大阪響、京都市響などを指揮。また、室内楽、歌曲の分野では、ピアニストとしても活動している。

現在、東京芸術大学講師、桐朋学園大学音楽学部講師、新国立劇場オペラ研修所講師。

■テアトロ・ジーリオ・ショウワ・オーケストラ [管弦楽]

昭和音楽大学が、卒業生を中心にキャリア支援の一環として2010年4月に設立したプロフェッショナルオーケストラ。年4回の主催公演のほか、優秀な成績を収めた学生が出演する「コンチェルト定期演奏会」などの学内行事や、オペラ・バレエ等の外部団体の公演など、年間30回以上の公演に出演し、高く評価されている。2011年・2012年には、東京交響楽団と合同でジルベスターコンサートを開催した。

毎年ゴールデンウィークに新百合ヶ丘周辺で開催されている「川崎・しんゆり芸術祭」には、2011年より毎年出演しており、2017年の芸術祭には、ホストオーケストラとして藤原歌劇団公演「セビリヤの理髪師」、スターダンサーズ・バレエ団公演「ドラゴンクエスト」、「初めて体験オーケストラコンサート」の3公演に出演。

2016年7月には、川崎市・韓国 富川（プチョン）市友好都市提携20周年を記念して、初めての海外公演となる「韓国公演」を実施。

美しさと自然な響きを備えた劇場「テアトロ・ジーリオ・ショウワ」を本拠地として、古典から現代までのシンフォニー・オペラ・バレエ・ミュージカル等の公演など、多岐にわたる活動を展開し、多くの聴衆に感動を届けている。